職務経歴書

2023 年 10 月 13 日現在
氏名：ワーク太郎

■職務経歴概要

大学院を卒業後、株式会社 AAAAAAA に入社。
冷凍サイクル部品の信頼性評価、機器への採用検討、VE/CD、防錆や冷媒リークなどの障害対応などを主な業務として行い、各種評価用機器（電子顕微鏡、引張試験機、x 線検査装置など）を利用した評価方法の立案を実施しました。また、部品採用時には部品メーカーの製造ラインへの視察や工程監査を経験しております。

■得意とする経験・分野・スキル

・評価、JIS 試験、量産検討、組立支援
・各種測定器（引張試験機、SEM、赤外線顕微鏡、各種薬品等）

■会社履歴

期間	会社名
20XX 年 XX 月～現在	株式会社 AAAAAAA

■職務経歴詳細

株式会社 AAAAAAA　　20XX 年 XX 月～現在

事業内容：空調機器の製造、販売
従業員数：●名
資本金：●万円

期間	業務内容	職位
20XX 年 XX 月 ～ 20XX 年 XX 月	**障害対応（弁部品冷媒リーク）** 【担当業務】 操作弁という冷媒回路の開閉を行う部品においてのリーク障害を対応しました。業務中過去事例の収集と有識者への調査や他社部品との比較を行い、問題箇所の特定と改善内容の提案、さらに効果確認を実施しました。 障害という性質上足の短い案件かつ対応の内容が適切でなければいけないという性質があり、周囲の納得と協力を得るのが難しい案件でしたが、特定に成功し障害の解決にこぎつけました。 【担当フェーズ】 評価、JIS 試験 【使用ツール・開発環境】 各種試験装置、測定器（恒温槽、トルクレンチなど）、銅ろう付け	メンバー 【プロジェクト規模】 総勢：1 名

20XX 年 XX 月 ～ 現在	**冷凍サイクル部品の評価** 【担当業務】 事業計画などにより掲げられるコスト削減業務を通し評価を担当。 内容のインプット段階では部品メーカーからの情報収集と打ち合わせ、評価計画立案から実評価では品証をはじめとする関連部署を巻き込み関連部署から意見を吸い上げました。 各部署の目線で異なる考えを一つにまとめる必要があるために、特に検討内容を具体的に示すことを心掛けました。会議のその場で合意を得る手法として具体化は有用だと考えております。 【担当フェーズ】 評価、JIS 試験、量産検討、組立支援 【使用ツール・開発環境】 各種測定器（引張試験機、SEM、赤外線顕微鏡、各種薬品等）	メンバー 【プロジェクト規模】 総勢：7 名 開発リーダー1 名 機械設計 3 名 電気設計 2 名

■PC スキル/テクニカルスキル

TOEIC　xxx 点（20xx 年 xx 月取得）

Word、Excel

■自己 PR

品質問題への対応

操作弁という冷媒を止める部品での冷媒漏洩があり、その対応をした経験があります。

解決のためにまず自部署の有識者や品証を交えた評価方法や方針決定の打ち合わせと過去事例の共有を行い、問題を明らかにする動きと今後の方針の検討を行いました。また、評価や検証を行う中で見えてきた打ち合わせでは見えなかった新しい問題（漏洩の原因）の特定も併せて行い、一つの原因に対して多角的な原因の推定と解決を行いました。

ベンダーと社内各所との仲介

弁類の新規部品の採用時や、コストダウン案件の業務に際し、機種開発側や品証の要望を取りまとめベンダーとの仲介を行う業務に携わりました。

意見の吸い上げの際にはより問題点と解決方法を具体化することに注力していました。

具体的には電線のメーカー変更の要望時に品証の方に「もし今回追加されるメーカーとは異なるものが誤って納入されたりした場合どうするのか？」という意見をいただいたことがあります。

これに対し、

1.確認の工程があるか。

2.ない場合、図面などに記載する方法がある

などの回避方法を提示することで懸念を払拭する行動ができるよう、心がけて行動しました。

以上